



平成28年8月から9月にかけての  
大雨等災害に関する自衛隊の取組



29. 2. 24  
陸上自衛隊  
北方方面総監部





# 本災害に関する自衛隊の活動実績

赤平市 (8/26~8/27)

- 【活動内容】  
給水支援
- 【派遣部隊】  
第10普通科連隊

美瑛町 (8/23~8/28)

- 【活動内容】  
給水支援
- 【派遣部隊】  
第4特科群  
第3地对艦ミサイル連隊

士別市 (8/20)

- 【活動内容】  
給水支援
- 【派遣部隊】  
第3普通科連隊  
第4高射特科群  
第2後方支援連隊

台風9・11号支援実績(延数)

- 【派遣活動】  
○ 給水：約546t
- 【派遣部隊】  
○ 人員：426名  
○ 車両：90両  
○ 航空機：2機

南富良野町 (8/31~9/6)

- 【活動内容】  
給水支援、給食支援  
輸送支援、施設啓開
- 【派遣部隊】  
第4特科群

新得町 (8/31~9/18)

- 【活動内容】  
給水支援、入浴支援
- 【派遣部隊】  
第5戦車大隊  
第5後方支援連隊

台風10号支援実績(延数)

- 【派遣活動】  
○ 救助：約160人  
○ 給水：約1,850t  
○ 給食：約390食  
○ 入浴：約3,470人  
○ 輸送：食料約500食  
○ 啓開：6ヶ所  
○ 回復：1ヶ所  
○ 搜索：11日
- 【派遣部隊】  
○ 人員：1,705名  
○ 車両：790両  
○ 航空機：19機



清水町 (8/31~9/17)

- 【活動内容】  
給水支援、行方不明者搜索  
輸送支援
- 【派遣部隊】  
第5戦車大隊

占冠村 (8/31)

- 【活動内容】  
給水支援
- 【派遣部隊】  
第3地对艦ミサイル連隊

大樹町 (8/31~9/2)

- 【活動内容】  
給水支援、行方不明者搜索
- 【派遣部隊】  
第4普通科連隊  
第5飛行隊

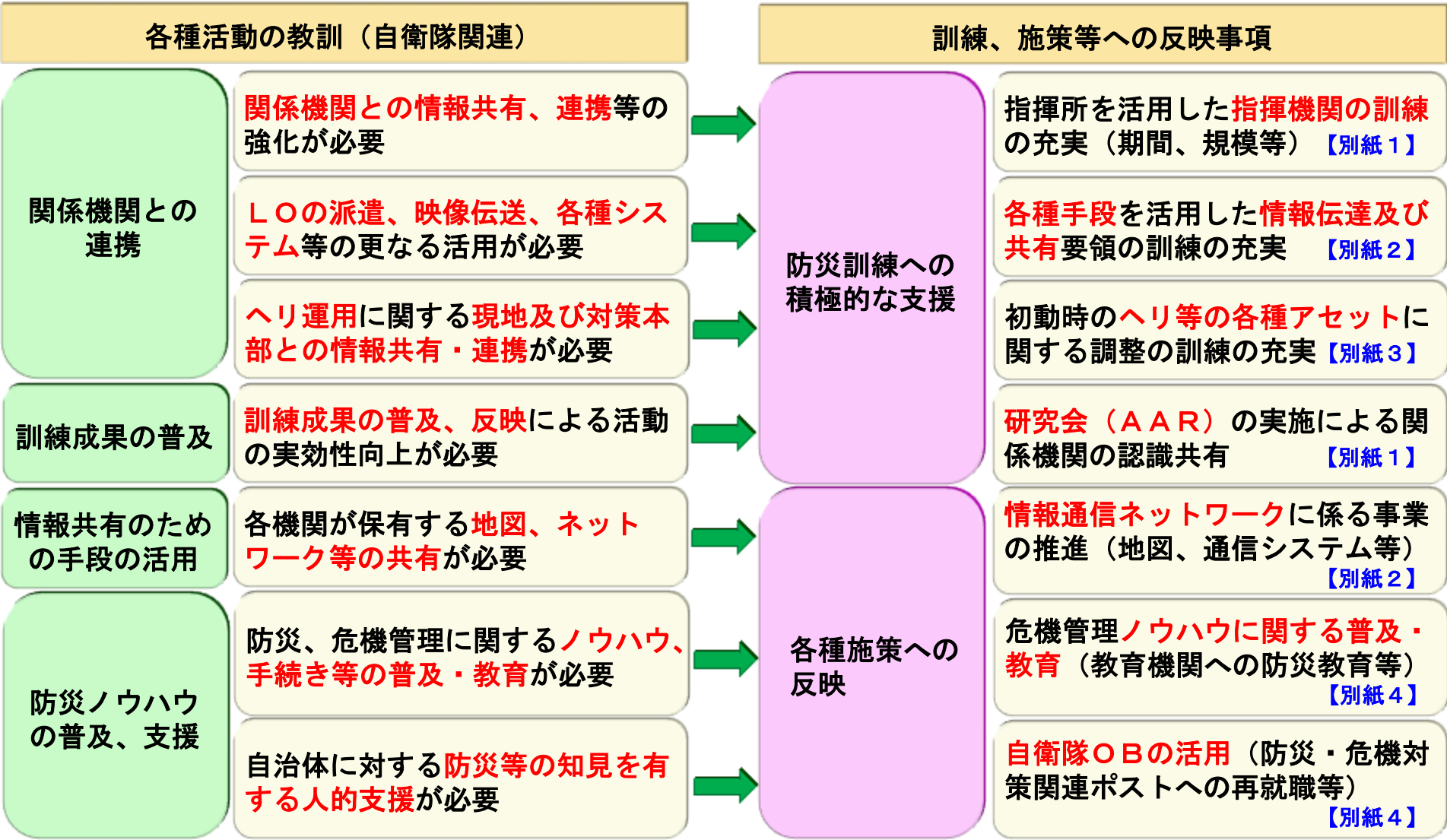
芽室町 (8/31)

- 【活動内容】  
輸送支援(救出)
- 【派遣部隊】  
第4普通科連隊



# 本災害派遣活動における教訓及び反映事項

**全 般** 本検証委員会を通じて、実際の**各種活動に関する教訓**を関係機関と共有し、**訓練等に反映**していく必要性を再認識。今後は、協定等に基づく**防災訓練への積極的な支援**を継続しつつ、平素からの**地域との連携の強化に資する各種施策**を推進





# 陸上自衛隊における指揮所を活用した指揮機関の訓練の概要 及びAARの実施について

教育訓練  
の目的

陸上自衛隊の教育訓練は、隊員及び部隊等をして**自衛隊の使命に基づき、その任務を完全に遂行できるようにする**ことを目的とする。【教育訓練に関する訓令】

指揮所訓練  
の概要

事態のシナリオに基づき**様々な状況を付与**して、指揮所において実施する指揮幕僚活動における**見積、計画作成、命令**等を演練して、練度向上を図る。



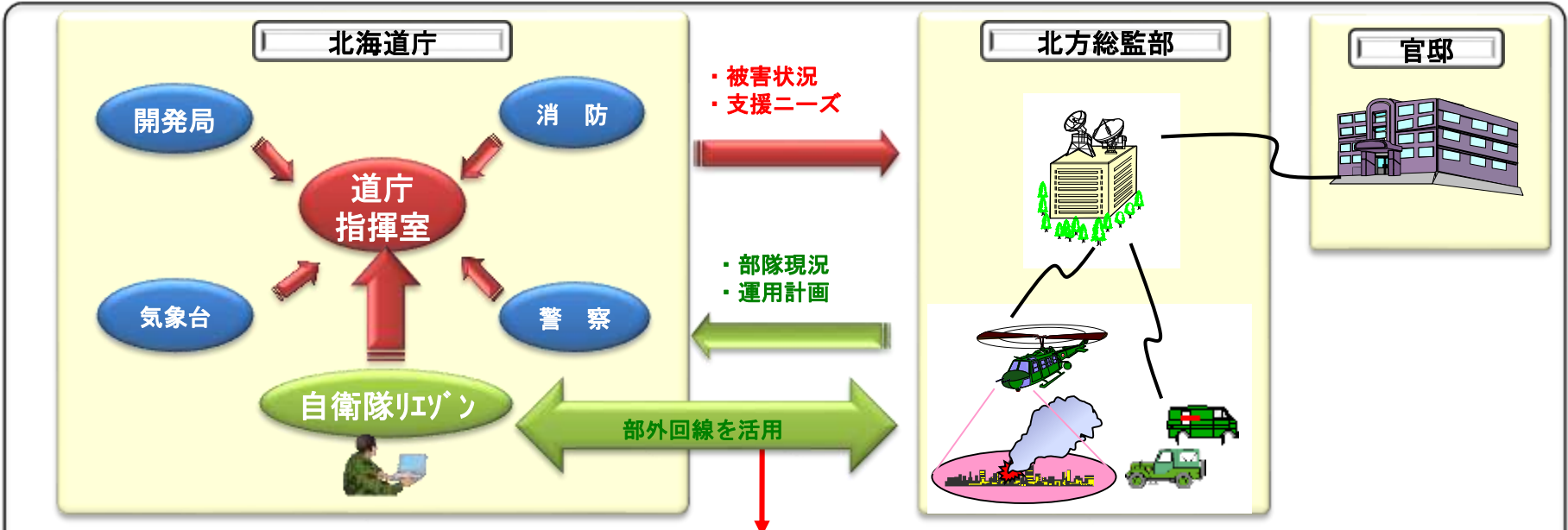
※ AAR: After Action Review



# 各種手段を活用した情報伝達及び共有

【本災害派遣活動における状況及び教訓事項】

区 分	内 容
状況等	<p>① <b>速やかに自衛隊リエゾン</b>を派遣し、道との情報共有のため<b>陸上自衛隊システム</b>を設置。これにより道庁との部隊運用や被災状況の共有が促進された。</p> <p>② <b>ヘリ映伝の映像</b>を<b>官邸及び道庁等に配信</b>し、現場の状況について中央及び道とリアルタイムに情報共有することができた。</p>
教 訓	<p>① 道庁内における自衛隊専用通信回線の構成（陸上自衛隊システム等の迅速な設置のための事前設定） <span style="float: right;">【北海道庁と調整】</span></p> <p>② 陸上自衛隊システム端末及びインターネット端末等、自衛隊リエゾン用装備品の見直し <span style="float: right;">【自衛隊処置】</span></p> <p>③ 北海道全域における<b>関係防災機関共通の地図の整備</b>を要望 <span style="float: right;">【道庁への要望】</span></p>



**地域との連携**

【自衛隊リエゾン派遣実績】  
 期 間：8月17日（水）～9月18日（日）  
 派遣振興局等      ：最大**56**箇所  
 派遣延数（人日）：約**430**人日

**総監部と自衛隊リエゾン間の情報共有を促進させる手段**

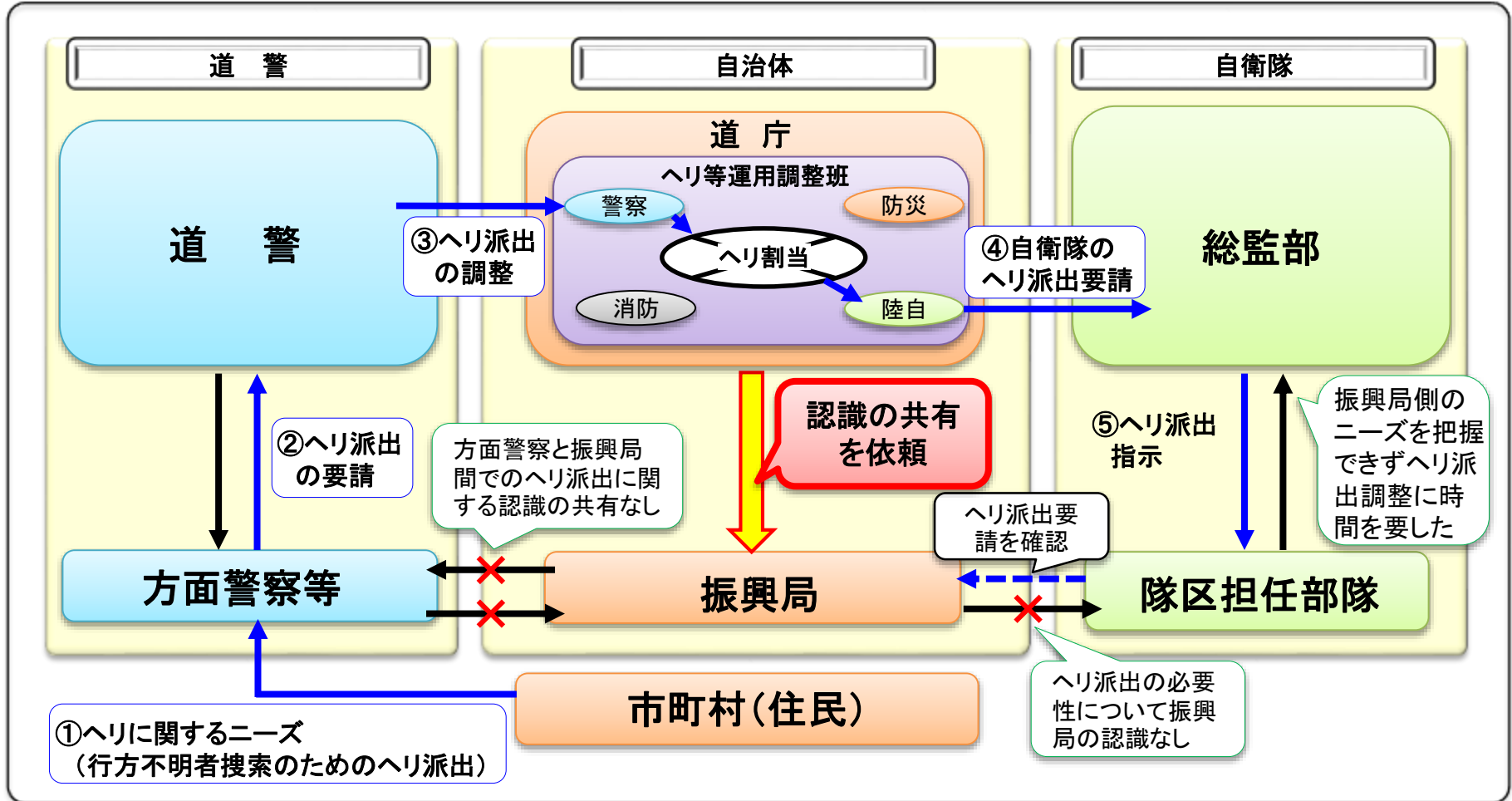
<p style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">指揮システム</p> <p>部隊現況把握</p>	<p style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">部内回線</p> <p>総監部との 連絡・調整</p>	<p style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">オープン端末</p> <p>関係機関の 現況把握</p>	<p style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">ヘリ映伝</p> <p>情報のリアル タイム共有</p>	<p style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">住宅地図</p> <p>道庁との 意思疎通</p>
---	--	---	---	--



# 初動時のヘリ等の各種アセットに関する調整

## 【本災害派遣活動における状況及び教訓事項】

区分	内容
状況等	航空機の運用ニーズは、警察及び消防等の各情報システムにより振興局を介することなく直接道庁に集約され、道庁の要請に応じ総監部が航空機の派出を隊区担任部隊に指示するも、隊区担任部隊は、振興局からの要請がない（認識がない）中での航空機派出の必要性の理解に時間を要したため、航空機の派出に関する調整に影響を及ぼした。
教訓	①自衛隊各部隊間の情報共有 ②道庁と振興局との情報共有 ③ 現地における自衛隊と関係自治体・関係防災機関との情報共有





# 危機管理ノウハウに関する普及教育及び自衛隊OBの活用

【北海道と北部方面隊との連携強化の概要】

全 般

北部方面隊の災害派遣等に係るノウハウ、システム等の基盤を自治体に提供するとともに、①防災訓練等の協力及び②退職自衛官の活用を図り、北海道の危機管理能力向上に寄与

この際、北海道隊友会連合会等と相互に協力して、北海道と北部方面隊との更なる連携強化を推進

## 【連携強化のイメージ】

### ① 防災訓練等の協力

- ⇒ 災害派遣等に係るノウハウ、システム等に係る基盤の提供
- ◇ UMCE等の活用による防災訓練の統裁支援
- ◇ 道職員等に対する訓練研修の受入れ等

北海道  
(道庁・振興局等)

### ② 退職自衛官の活用

- ⇒ 人的基盤（退職自衛官）の提供
- ◇ 自治体が計画する防災訓練の企画支援等
- ◇ 事態発生時等における自治体へのアドバイザー等
- ◇ 地域住民（特に小・中学生）を対象とした防災講話等の実施による地域防災能力の強化

北部方面総監部

北海道隊友会連合会  
(道庁非常勤職員として採用させる退職自衛官)

③ 相互協力

- ◇ 地域住民（特に小・中学生）を対象とした防災講話等の実施による地域防災能力の強化

- ⇒ ①防災訓練等の協力、②退職自衛官の活用等に係る相互協力